



## 後期生徒会執行部スタートです

9月30日(水)  
6校時に、後期  
生徒会選挙立会  
演説会を行いま  
した。



記載台で投票、  
投票箱に1票を  
投じました。

立候補者も推薦者も、ノー原稿・ノーマイクで公約や推薦理由をしっかりと述べました。3年生の執行部が推薦者となり、自分たちの生徒会を2年生につなぎ、後輩を支え育てるという意志を明確に表明しました。2年生は初めての演説で緊張していましたが、新生勝田中学校をめざした3年生たちのあとをつないでいくという覚悟がはっきりと述べられました。3年生の推薦演説を聞いていると、全校生徒を前に話すという経験を積み上げて成長していくのだということが、よくわかりました。

10月2日(金)には、認証式を行い、後期の生徒会がスタートしました。新執行部や学級委員の今後の成長が楽しみです。

## 暮らしの中から人権意識を磨く

10月5日(月)全校集会で人権標語のクラス代表4名の発表がありました。それぞれの生徒が自分の暮らしの中から実感した人権の大切さを標語にしました。ことばだけの呼びかけではなく、実感や実体験に基づいた人権意識を磨きます。一人一人の人権が守られる社会を実現するためにも、「学校」という、小さいけれども「学びと成長のできる社会」で人権を守り、育てる取組を進めます。新生徒会執行部は初めての集会運営、ハラハラ、ドキドキでしたが、経験を積み重ねて立派な運営ができるようになります。3年生が2年生を温かく見守っていました。

- 1年 考えよう やっていいのか そのいじめ (井上 大輝さん)  
ありがとう その一言が 宝物 (岡田 岳斗さん)  
思いやり 周りの人が 笑顔になる (坂元 新さん)  
あいさつは 仲良くなれる 第一歩 (皆木 玲志さん)
- 2年 つくろうよ 笑顔の多い 学校を (岡 翼斗さん)  
ありがとう 家族や友達 伝えよう (柏木 愛希さん)  
忘れない ただ一言の ありがとう (長畑 杏奈さん)  
いじめの芽 君のその手で つみとろう (森元 梨湖さん)
- 3年 友達は 一生残る 宝物 (市橋 純菜さん)  
見つめよう たった一つの 生命たち (岡田 篤弥さん)  
気をつけて 言葉の重み 選択肢 (長岡 桃子さん)  
共に立ち 共に歩むと みえるみち (中村 健太さん)



# 第九合唱曲リハーサル



10月6日（火）午後2時30分  
から、美作文化センターで第九合唱  
『歡喜に寄す』の練習がありました。



岡山フィルハーモニック管弦楽団から合唱指導の先生に来ていただき、本校全学年生徒と美作中学校の2年生との大合唱を練習しました。プロの先生の指導は、生徒たちの歌声を見る見る内に変え、わずかな練習時間で、声量が豊かになり、口も大きく縦に開くようになり、姿勢も自信に満ちたすばらしいものになっていきました。何より、生徒たちの生き生きとした表情と胸を張って堂々と合唱している姿が印象的でした。『歡喜に寄す』は、切り離された心を再び結び合わせ、すべての人々が兄弟となる平和な世界になってほしいという願いを込めた歌です。二つの中学校の生徒たちの歌声にのせて、平和への思いを届けます。本校の生徒たちも、11月3日（火）の本番まで毎朝、学校生活のスタートを飾るものとして第九の合唱を練習しています。この合唱に込められた気持ちを表現して、より完成度の高い合唱を市民の皆様に聴いていただけるよう、頑張ります。中学生の合唱に岡フィルの方も手応えを感じて下さり、当日は、会場全体で歌う『ふるさと』（うさぎ追いし かの山〜）の合唱も中学生でと依頼を受けました。ステージで共に合唱を創るだけでなく、観客と一体となった歌声と感動の渦を体験できる貴重な機会になります。市民と共にある中学生の第一歩です。

## ふるさと勝田 ～心の調べ～

生徒たちは、第九合唱と同時に『ふるさと勝田～心の調べ～』も練習しています。どちらも11月13日（金）13時30分からのクラス発表会の最後に全校合唱します。ふるさと勝田を思い浮かべながらしっとりと美しく歌い上げる「心の調べ」と、今後の人生に希望と幸あれと高らかに力強く響き合う「歡喜の歌」。ぜひ、楽しみに学校においで下さい。

## 美作地区予選会に全力投球

10月8日（木）に壮行式を行い、9～10日開催の美作地区予選会に参加しました。

新チームになって初めて県大会を目指す試合です。野球部・卓球部男女ともに、大きな声で返事をして前に立ち、2年生新キャプテンが力強く決意表明しました。先輩の3年生たちと活動した日々をつないで、後輩の自分たちも高い目標を目指して頑張るという気持ちで翌日からの予選会に挑みました。予選会を見事突破して県大会への出場権を得たのは次の3名です。

〈卓球女子個人戦〉 森 瑞季さん  
所 風子さん  
〈柔道女子 52kg 級〉 水島麗奈さん

県大会にも全力投球してください。



# かつたっ子 15 の春プロジェクト

## 生きて 生きて 生き抜いて

10月13日(火)14時から、勝田小学校で「心と命の教育講演会」がありました。NPO 法人おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズの市原千代子さんを講師にお招きして、保護者や地域の皆様と一緒に勝田小学校 4~6 年と勝田中学校全校生徒が、命の尊さについて考える時間を持ちました。ご自分の息子さんを暴行事件によって亡くされた市原さんは「人の手を合わせると温かい、けれどその手は人の命を奪う冷たい手にもなる。みなさんには命の大切さをしっかり知ってもらい、被害者はもちろん加害者になることのない人生を送って欲しい。そして、自分の命も人の命も大切に、これから先、どんなつらいことや悲しいことがあっても、生きて、生きて、生き抜いて欲しい。」と心を込めて話して下さいました。



小学生と中学生が一緒にお話しました。

講演後、中学校の前期生徒会三役と小学校 6 年生の代表が市原さんと懇談をしました。中学生も小学生も講演を聞いて考えたことや感じたことを市原さんにお話しして、交流させていただきました。市原さんも、真剣に講演を聞き、懇談でも素直な感想を述べるかつたっ子のやさしさを感じ取って下さって「明日の講演への力になりました。」と仰っていただきました。

## 小学校とつながる人権講演会

## メディアコントロールの取組

テスト週間に家庭学習の時間を確保し、メディア漬けの日常を見直そうという取組をしました。生徒たちは家庭でメディアコントロール自己チェック表の記入をしました。本年度から、テスト勉強計画表も作成、「学習習慣をつけること」「テストの勉強を計画的に進めること」「学力を定着させること」を目標に、個々の生徒が取り組んでいます。次は 12 月の期末テストです。ご家庭での会話につなげてください。

中間テスト期間中に自分の力でメディアコントロール!!



## 小学校の授業に学ぶⅡ

10月22日(木)に梶並小学校、勝田東小学校の授業を参観しました。梶並小学校では、音楽(5, 6年)と体育(4年以下合同体育)の授業を参観しました。音楽では、3人とは思えない大きな声で合唱をしていました。先生の助言で意識しながら音を伸ばすなど、意識してよりよいものにしようとする姿勢がはっきりとわかる授業でした。体育も返事や敬語など、温かい雰囲気の中にもけじめのついた日頃の指導が感じられる授業でした。勝田東小学校では、1年生がデジタル教科書で国語の学習をしていました。小学校に入学して半年、成長の跡がはっきりわかる授業でした。2年生は時計の学習、3, 4年は国語の『ごんぎつね』の授業、5, 6年はテストに、真剣に取り組んでいました。学びの基礎がここにあります。

# 後期生徒会クリーン活動

10月23日（金）6校時に、通学路のクリーン作戦にでかけました。

秋晴れの空の下、1年生・2年生・3年生がそれぞれ

3方向に分かれて出発。校区内の道ばたや溝に

落ちているカンやゴミを拾いました。生徒たちは、

和やかに話ししながらも一生懸命にゴミを

集めました。引率していった教員も、本当に

よくゴミを集めている生徒たちに感心し、心が和んだ

と話していました。生徒が主体となって最後まで真剣に取り組めました。

ボランティア活動が本気でできる、黙々とひたむきに作業に取り組む、

地味だけれども欠かせない、こうした大切な仕事が一生涯できること。

これこそが、勝田中学校の生徒の底力、最大の「生きる力」です。こうした素晴らしさを大人になっても失わない、そんな「かつたっ子」に成長していくよう、支えます。



## “スマ憲さん”募集！

10月23日（金）クリーン作戦を終了した2年生新執行部は、3年生の前期執行部と共に、クラス発表会で行う“スマホ宣言 at 勝田中”の打合せをしました。生徒会三役の先輩と後輩が協力し

て、「自分たちの手で、自分たちが考えたスマホ対策を実行しよう」という意気込みで話し合いを進めました。山陽新聞社の記者さんも取材に訪れ、生徒たちが自らの考えで取り組むスマホ対策を熱心に聞いて下さいました。新旧生徒会の引き継ぎもかねて企画した今回の取組、3年生も2年生も活発に意見を出し合い、先輩が後輩を育てる、後輩は先輩に学ぶ、という理想的な展開で話が弾みました。各クラスが考えたスマホ宣言案を『勝田中学校スマホ憲法三ヶ条』と命名。略して「スマ憲さん」というキャラクターを全校募集することに決定。26日（月）に各クラスに提案に回りました。どんなキャラクターが誕生するか、楽しみです。これからの人生、情報モラルの習得やSNS（ソーシャルネットワークシステム）社会を生きていく知恵は欠かせません。自分で判断できる力を育てます。



## 3年生放課後教室始まる！

10月27日（火）から、3年生の放課後教室が始まりました。

中学校での学習の総仕上げをして、自らの進路を決定する大切な

時期を迎えている3年生対象に、3月に向けて週2回のペースで実施予定です。一般入学者選抜での調査書と学力検査の得点配分は次の通りです。1年からの努力が進路決定に反映されます。



(1) 調査書の評定（計200点満点）

① 3年の音楽・美術・保健体育・技術家庭の5段階評定の計（20点）

② 3年の9教科の5段階評定の計を2倍したもの（90点）

③ 1年、2年の9教科の5段階評定の計（90点）

(2) 学力検査の評定（計350点満点）

学力検査の5教科の得点（70点満点）を合計したもの

( )は満点

詳細は学年で説明します。ご不明な点はご質問下さい。